

D-8 そのゴミ！ゴミじゃなあ～い！

分別するだけで地球が変わる

～令和のリサイクル技術と私達ができること～

講義担当:サステナビリティ教育研究会

講座対象者	<input type="checkbox"/> 小学校低学年 <input type="checkbox"/> 小学校中学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校高学年 <input type="checkbox"/> 放課後施設利用児童 <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学生 <input checked="" type="checkbox"/> 地域一般		
授業活用例	近年ゴミの分別方法が変わったのでそのおさらいと、日本のリサイクル技術を知り、自分もそのリサイクルの過程の一人と自覚、横浜市のリサイクル向上を目指す。		
関連のあるSDGsのゴール	   	オンライン授業	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可
対応可能曜日	<input checked="" type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 休日 <input type="checkbox"/> その他(できれば水曜日以外)		
対応時間	9:00～16:00		
年間実施上限数	3回ほど		
講座実施方法 ※()は場所等	<input checked="" type="checkbox"/> 講義(簡単なシールカードを使ったゲーム) <input type="checkbox"/> ワークショップ() <input type="checkbox"/> 自然体験()		
講座所要時間	45分×2 2時限		
実施条件、必要な準備等	スクリーン、プロジェクター、付箋		

講座内容

前半

- ①最近捨てたゴミを紙に書き出す
- ②ゴミの分別ゲーム(年齢層に合わせて難易度を調整)
- ③ゴミのリサイクル技術(神奈川県内企業)を知る
- ④サーキュラーエコノミー体験(住民、リサイクル会社など役をつくり、どの過程が止まっても循環できないことを知る)

後半

- ①最近、修理したものを書き出す
- ②江戸時代の修理技術を知る。(例:焼きつきなど)
- ③江戸時代は竹など土に帰る物が商品だった。現代の竹の利用技術を知る、
- ④プラスチック製品が増えても考え方は江戸時代と同じ。リサイクルすることでゴミを減らす。
- ⑤ゴミを減らすことで街はどのように変わるか、気候変動対策になるか、地球はどう変わるかを考える。
- ⑥リサイクルを増やすために、何をすればよいかを考える。



問合せ先:サステナビリティ教育研究会 舞はるり TEL:090-9973-5511

メールアドレス:maiharuli3104@gmail.com